

USパテントニュース

- ・ シャープ及び三洋電機がDVD特許ライセンスグループに加わりました。

シャープ及び三洋電機は、DVDに関する特許を所有する主団体である、DVD 6 C ライセンシング 機構に加わりました。該機構は、1999年の6月に創設されたもので、DVD に関する特許および該特許の実施許諾 (メンバー以外の会社等への実施許諾)を管理等する団体です。現在のメンバーには、日立、松下電器産業、三菱電機、ビクター、IBM 及び東芝が含まれます。該機構によって管理等されている特許を使用したい者は、個々の会社と交渉する必要はなく、該機構から実施許諾を受けることが必要です。また、ライセンシー (実施権者)は、DVD 関連の種々の製品、例えば、プレイヤー、レコーダー、ドライブ、ビデオデスク及び録画可能デスクといった種々の製品、の個々について選択して実施許諾を受けることもできます。

- ・ EPSON が、フランスのインクカートリッジの補修会社である、Armor S .A .社の特許侵害で訴えました。EPSON は、Armor のドイツ支社である Artech GmbH 社が製造している少なくとも30タイプの交換用インクジェットカートリッジが、EPSON の保有する12の特許を侵害していると主張しています。EPSONは、別途、2001年4月に、香港の会社であるMulti- Union Trading Co. に対しても、同社が製造し米国で販売している交換用インクジェットカートリッジが、同一の特許を侵害しているとして、訴訟を提起しています。

以上は、米国GLEENBLUM & BERNSTEIN法律事務所から許可を得て、同事務所が発行したASIAN PRACTICE NEWSLETTERから抜粋 翻訳したものです。

以上